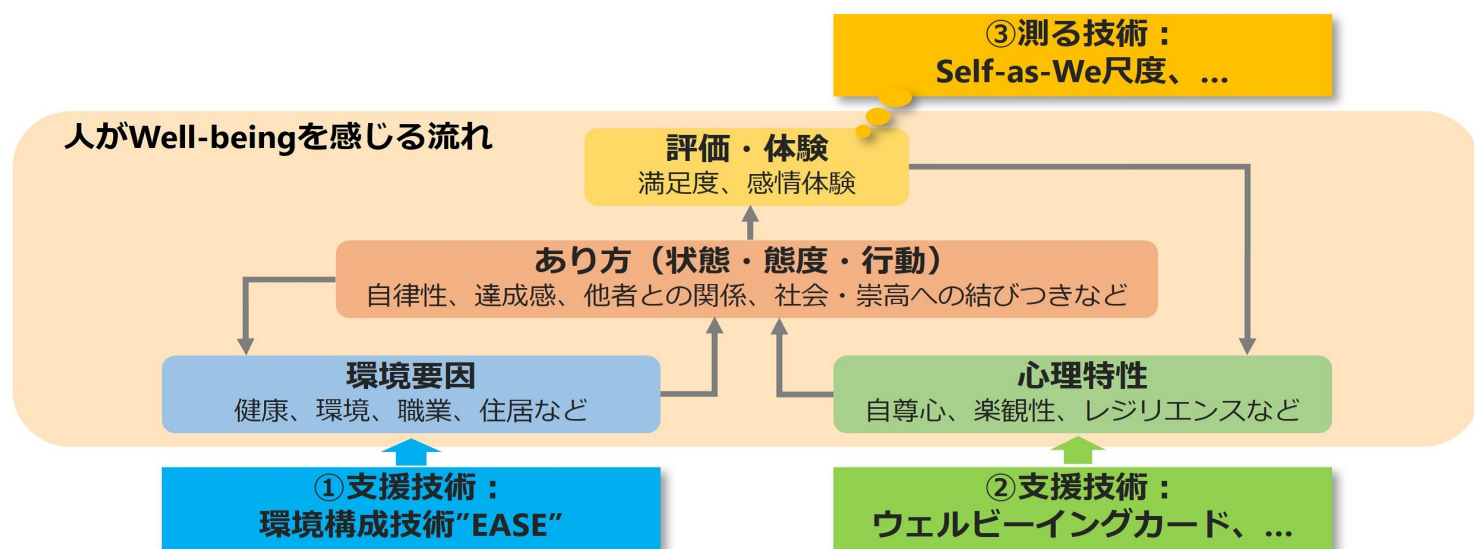


## 背景

NTTは新たな価値の創造とグローバルサステナブル社会を支える企業であるために「従業員体験の高度化」を進めています。その実現のため、個人の自律と集団の調和のバランスがとれた「Social Well-being」のコンセプトを提唱し、研究開発を行っています。

## 成果の概要

Well-beingに寄与する「環境要因」や「心理特性」にポジティブな変化を起こす「支援技術」や「評価・体験」を「測る技術」により、人がWell-beingを感じる流れに好循環を生み出し、Social Well-beingを実現します。



## 技術のポイント

- ①個人が生み出す多様なデジタル情報（テキスト情報など）から導出する暗黙知に基づき、Social Well-beingにつながる「人と人のつながり」を形成、つながりを活かして行動を創発
- ②価値観の自己認知・他者理解や身体性を伴うコミュニケーションを促すツール・プロセスを用いて、個人とチームがよりよいあり方で協働することを支援
- ③心理学的アプローチや工学的アプローチを用いて、目に見えず捉えづらい個人やチームのWell-beingを測れるようにする可視化・定量化

## この研究がもたらす未来

一人ひとりが自らに合わせた形で働ける時代において、従業員同士の豊かな心のつながりの構築を支援・維持し、社員自らがチームでいきいきと働ける持続可能な職場を実現します。

## コラボレーションパートナー

株式会社エクサウィザーズ、高野山大学 密教文化研究所、パーソルホールディングス株式会社、京都大学大学院文学研究科

## 出展企業

日本電信電話株式会社

## 問い合わせ先

rdforum-exhibition@ml.ntt.com